

SOIL APPLICATION

S

土壤散布資材



*Rooted in Science*

# マキシプレックス

- ◆ マキシプレックスは液状フミン酸資材の中でも非常に高い濃度(フミン酸含有率 20%)を誇る土壤改良材です。
- ◆ フミン酸の持つ複雑な働きを利用し、固定化(化学結合など)している土壤中の栄養元素を活性化させ、備蓄栄養素即ち置換性栄養素を植物が吸収できる形(可給態)にして利用改善を促します。
- ◆ フミン酸は微生物のエサや住処ともなり、土壤微生物の活性を大きく改善させ、栄養素の吸収効率を向上します。
- ◆ 土壤の団粒化を促進しますので、水や水溶性栄養素の動きをスムーズにし、通気性の改善にも貢献します。

## マキシプレックスの効果

- 微生物活性向上
- 置換性栄養素の有効利用
- 土壤中の水分利用改善
- CEC の改善
- 土壤有機残渣不足の改善
- 微量元素のキレート効果促進



*Soil Catalyst*

# マキシプレックス

シルトが多い土壌や粘土質の土壌ではコンパクションが硬くなりがちで、栄養素の化学結合による固定化が起こりやすくなります。均一な水分、酸素の供給も困難になり、根の生育に悪影響を及ぼします。

一方、砂質の土壌は、栄養素、水分の保持が難しく、CEC(塩基置換容量)が低い状態になり、保水性の悪さからドライスポットが発生しやすい環境に陥りがちです。

マキシプレックスはレオナダイト鉱石から抽出した高品質のフミン酸を用い、土壌の化学的な問題と物理的な問題を改善します。

## 成分表

フミン酸	20.00%
規格	10L×1、5L×1
比重	1.049 kg / L

## プロ使用ガイドライン

推奨施用量 : 1.00~2.00ml / m<sup>2</sup> (定期施用)

散布間隔 : 14~28 日 (※効果の持続期間は土壌環境などによって異なります)

推奨散布水量: 80ml / m<sup>2</sup>以上 (※後散水をしてください)

投入順序 : ⑧

- ◆ 土壌分析で土壌の栄養バランスを確認して施用量を調節するとより効果的、経済的です
- ◆ 更新作業直後の施用は特に効果的です
- ◆ サンドグリーンの場合は一回の施用量を少なめにして施用頻度を増やしてください
- ◆ コンパクションが高く、詰まり気味の土壌の場合は一回の施用量を増やして、施用間隔を延ばしてください

### 使用上、保管上の注意:

- フロラティン社資材との混合手順は別紙「タンクミックスの手順」をご参照ください。
- 他資材との混合使用は、必ず事前に混和性、効果をテストで確認してから行ってください。
- タンクミックス時は必ずよく攪拌し、散布作業中も攪拌を続けてください。
- 希釈した溶液はその日のうちに使い切ってください。
- 子供の手の届かない場所に保管してください。
- 一度開封した製品を保管する際は密閉し、高温多湿を避け、できるだけ早く使い切ってください。

Ver. 2016.01.05



Rooted in Science

フロラティン・ジャパン株式会社

〒104-0042 東京都中央区入船 2-10-7-4F

TEL: 03-3523-4882 FAX: 03-3523-4883

取扱代理店